

## 5月ほ「あいさつ・はいの返事・履き物をそろえる」を頑張りました！

学校集会は、「先月のきらりさん」と「今月頑張ってほしいこと」について話をしていきます。「5月のきらりさん」では、たくさんの方の頑張りを紹介しました。5月は、「あいさつ・はいの返事・履き物をそろえる」ことを目標に頑張ってきました。躰の三原則とも言われもので、これができるようになると心が整い、落ち着いて毎日の生活が送れるようになります。右の写真は、1年生のみのりさんです。入学したばかりなのに、「立ち止まって・帽子をとって・大きな声で・一礼して」挨拶ができます。みんなのお手本になるほど素晴らしいあいさつです。右下の職員玄関のスリッパも見てください。これを並べてくれたのは、翔君です。職員玄関掃除がとても上手です。掃除の終わりに、自分の掃除場所のスリッパを並べ、そして、他の学年の掃除場所のスリッパまで両手で並べてくれました。履き物がそろっていると、とても気持ちがいいです。ありがとう、翔君。子どもたちには「このできるようになったことを『つづける』ことが大切です。そうすることで『本物の力』になります」と話しています。これからも、声かけを続けていきます。



この他に、朝の登校班での頑張りがとても印象的でした。写真で紹介します。あかりさんは、妹を一生懸命引っ張って連れて来てくれます。実佳子さんと美恭さんは、1年生を一生懸命連れて来てくれます。琉輝君は、妹の体操服を持って歩いて来てくれます。優しいお姉さん・お兄さんたちです。



## 最後の集団宿泊教室

5年生は、5月に菊池少年自然の家に集団宿泊教室に行きました。熊日新聞でも紹介されましたが、ご覧になりましたか？三岳小・平小城小の連合での活動でしたが、右の写真のように1つの学校かしら？と思うほど、仲良く・充実した時間を過ごすことができました。「協力・絆・自然」について、出発式で話をしましたが、その目標どおり、一生懸命取り組む姿が見られた2日間となりました。来年は、このメンバーが山鹿小学校を背負っていきます。絆は、しっかりと結ばれました。



## 最後の梅ちぎり体験学習

今年も、野口さんのご厚意で、1・2・3年生に梅ちぎり体験をさせていただきました。そして、今年は古江英実さん宅の梅までちぎらせていただきました。高いところに手が届くように車の荷台に乗せていただいたり、梅の枝を切って梅が採れるようにしてくださったりと、何と40キロも収穫させていただきました。そして、その後は、地域の方に梅先生として来ていただき、梅ジュースや梅干しづくりの指導をしていただきました。収穫の喜びを心と体でしっかりと味わうことができました。貴重な体験の機会をいただいた皆様に深く感謝いたします。三岳小最後の年、三岳を支える素晴らしい方々、そして、三岳の自然の素晴らしさを知る大変よい体験となりました。



